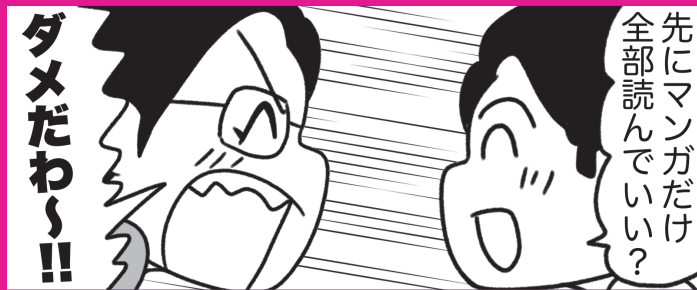


本書の使い方



ゆきち君



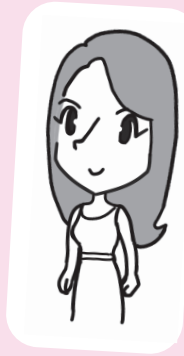
良くも悪くも真っ直ぐな性格。
英語であれ異性であれ、
目の前の獲物に向かって全力疾走!

メグ先生



英語を愛する元気女子。
できない生徒に会うと燃える。
トレードマークのメガネは
めったなことがないと外さない。

キャラ紹介



ルーシー

メグ先生の家に
ホームステイしている。
趣味はアップルパイ作り。
恋心は時に揺れる?



タン

ルーシーのフィアンセ。
元ラガーマン。
ルーシーを愛している。



セブ島には語学留学の建前で
本音はリゾートを
楽しみに来た。
欲望に忠実な小悪魔。

トモミ



校長

セブ島の語学学校の校長先生。
優秀な生徒を大勢輩出している。

ゆきち君 年表

中学生

初めて英文法を学ぶ



高校生

いまいち
よーいからん



英語の成績はイマイチ

校予備生

英語が得意科目になる

英語が
いっかた!!



大学生



英語の授業も
毎週あった

大学に入学

英語が全く話せない
という現実

あわわわ



Excuse
me.

社会人



最近



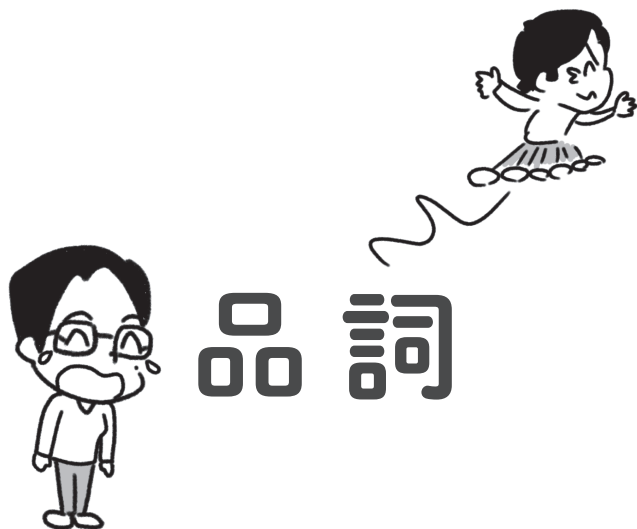
10年以上
勉強して
いるのにい

メグ先生に
出会う!



私に
任せて!

第1章



品詞

いろんな英文法を学んでいくときにとっても重要になる「品詞」の知識。まずはここからスタートよ！一度で品詞の全てを覚えられなくても大丈夫。「これ何だっけ？」と思ったら、何度でも読み返してみてね。

chapter 1

品詞と芸能人？



品詞とは英単語の「肩書き」

芸能人を表すときに「アイドル」「俳優」「芸人」など活動のジャンルによって区別することがありますが、英単語も同じ。

英単語にも「肩書き」があり、【品詞】と呼ばれます。

人・物・事の名前を表す単語は「名詞」、動き・状態を表す単語は「動詞」という肩書きをもちます。でも中には、**2つ以上の肩書き(=品詞)をもつ英単語もあります**。例えば、start/move/cook などです。(アイドルと俳優の2足のわらじをはく、あの人がみたい!) 芸能人も英単語も「肩書き」に応じて、特徴や果たす役割が異なります。細かいことはこの後、順に説明しますが、ざっとこんなイメージです。

例) アイドル→かわいい人 / 歌って踊る
俳優→個性的な人 / 演じる
芸人→面白い人 / 笑わせる

名詞 ▶ 人・物・事を表す単語 / 主語や目的語になる

動詞 ▶ 動き・状態を表す単語 / 時を示す

副詞 ▶ 頻度・程度を表す単語 / 動詞・形容詞・副詞を修飾する

ゆきち君のモヤモヤ



品詞っていろいろあるけど、
全部で何個あるの？

メガ先生の答え

英語の品詞、10種はコチラ！

- ① 名詞：人・物・事を表す (student / chair / peace など)
- ② 代名詞：名詞を言い換える (I / she / it など)
- ③ 動詞：動き・状態を表す (eat / laugh / live / stay など)
- ④ 助動詞：動詞を助けて可能性や気持ちなどの意味を付け足す (can / will / may など)
- ⑤ 形容詞：人やものの様子や状態を表す (cute / big / right など)
- ⑥ 副詞：動詞・形容詞・副詞をくわしく説明する (slowly / very / always など)
- ⑦ 接続詞：名詞と名詞、動詞と動詞、文と文などをつなぐ (and / because / when など)
- ⑧ 前置詞：主に時や場所を表すときに使う (at / on / for など)
- ⑨ 疑問詞：主に疑問文の先頭に置いて、「何？」などの意味を表す (what / who / why など)
- ⑩ 冠詞：名詞の前に置いて、特定か不特定かを表す (a / an / the の3つ)

その他、情報をさらに詳しく付け加えたいときに便利なのがこの4つ。

- 分詞 (現在分詞・過去分詞)：述語動詞 (主語の後ろにくる動詞) の一部分になる・名詞を説明する
- 関係詞 (関係代名詞・関係副詞)：名詞の説明をする目印として使う
- 不定詞：to の後に動詞を置いて、副詞・名詞・形容詞の働きをする
- 動名詞：動詞の意味を持ちつつ名詞の働きをする

ここで紹介したものは、この後、さらに詳しい解説をしていくので乞うご期待！

★例文比較

品詞の違い

① 動詞と名詞

- ▶ I drink coffee. 「私はコーヒーを飲みます」
- ▶ I like hot drinks. 「私は熱い飲み物が好きです」

動詞：I drink coffee. の drink は「飲む」という動詞。
主語 I の後ろに置きます。

名詞：I like hot drinks. の drink は「飲み物」という名詞。動詞 like の後ろに置きます。形容詞 hot が「熱い」という説明を加えています。

② 形容詞と副詞

▶ He loves fast food.

「彼はファストフード（提供の速い食べ物）が大好きです」

▶ He walks fast. 「彼は速く歩きます」

形容詞：He loves fast food. の fast は「速い」という形容詞。名詞 food を説明しています。

副詞：He walks fast. の fast は「速く」という副詞。動詞 walks の速度を説明しています。

③ 形容詞+副詞

▶ We are happy. 「私たちは幸せです」

▶ We live happily. 「私たちは幸せに暮らしています」

形容詞：We are happy. の happy は「楽しい」という形容詞。be 動詞の後ろに置いて、We の状態を表しています。

副詞：We live happily. の happily は「楽しく」という副詞。動詞 live を説明しています。

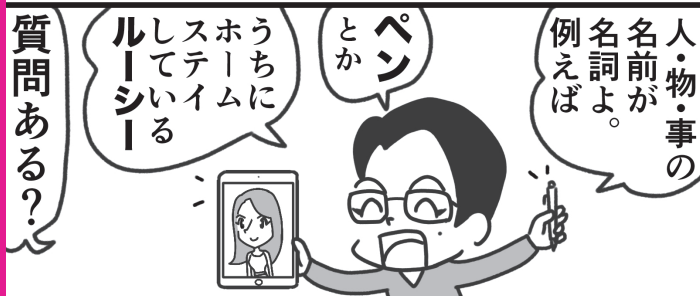
まとめ

- ☆ 単語には品詞という肩書きがある。
- ☆ 品詞で単語の「役割」が分かる。
- ☆ 2つ以上の品詞をもつ単語もある。

英単語の「肩書き」=「品詞」を知ることが文法理解の第一歩！



この子の名前は？



その名の通り、名前を表すのが名詞

名詞は人・もの・ことなどの「名前」を表す単語です。

★例文

① 文の先頭に来て、文の主役になる「主語」になったり、動詞の後ろに置いて、動作が影響を与える対象＝「目的語」になったりします。

▶ **People eat rice.** 「人々はお米を食べます」

名詞 **people** 「人々」は、主語の役割＝この文の主役。

名詞 **rice** 「米」は、目的語の役割。動詞 **eat** 「食べる」の対象物。

② 名詞の前に来たがるのは、**冠詞・形容詞・前置詞**の名詞大好きトリオ。名詞のことを詳しく説明したいのです。(名詞ってば、モテモテ。)

▶ **I have a house.** 「私は家を持っています」

▶ **I have a big house.** 「私は大きい家を持っています」

▶ **I live in a big house.** 「私は大きい家に住んでいます」

名詞 **house** 「家」の前に来る冠詞 **a**、形容詞 **big**、前置詞 **in**。



頭文字が大文字の名詞と、
小文字の名詞の違いは？

メグ先生の答え

わ！よく見てー(嬉)

名詞の特徴で意識したい「頭文字が大文字かどうか」に気がついたらのね！

頭文字が大文字なのは「**固有名詞**」と言って、**人名・地名・曜日**など、**ひとつしかないものを指す名詞**よ。一般的な「人」や「もの」を表す名詞は文頭に来ないかぎりは頭文字は小文字よ。

★例

① 固有名詞

Megumi Tomioka「富岡恵」 Tokyo「東京」

Sunday「日曜日」

② 人を表す名詞

person「人」 people「人々」 student「学生」

doctor「医者」 singer「歌手」 mother「母」

son「息子」など

③ ものを表す名詞

chair「椅子」 notebook「ノート」 tree「木」

cake「ケーキ」 street「道」 train「電車」など

名詞にはもうひとつ、「数えられるかどうか」という大事な要素があるんだけど、詳しくは第4章10「可算名詞・不可算名詞」までしばしお待ちを！

まとめ

☆名詞は人やものの名前。

☆名詞の前に来たる品詞は冠詞・形容詞・前置詞。

☆大文字から始まる名詞は固有名詞。



世界は名詞で溢れています。
周りをぐるりと見渡して名詞を
10個言ってみて！